

この夏、あのオヤジたちが帰ってくる。

二〇一七年
七月二十六日(水)～
三十一日(月)
新宿シアターモリエール

ポップでリアル、
現代日本の姿を市井の感性で描く
かつて青春VSいま青春の酔いどれ賛歌！

原案 寺脇研
脚本 高橋郁子
演出 サカイハルト

ゴールデン街酔歌

青春

「オヤジ」の夢は夜ひらく2017

出演／桂 扇生・立川談幸・初音家左橋
難波真奈美・青木寿江・ぎい子・木村和幹

2017年7月26日(水)～31日(月)

上演タイムテーブル (注：曜日によって上演開始時間が変わりますので、お間違えのないようご来場ください)

| 26日(水) | 27日(木) | 28日(金) | 29日(土) | 30日(日) | 31日(月) |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ★14:00 | 14:00 | 14:00 | 14:00 | 13:00 | 15:00 |
| 19:00 | 19:00 | 19:00 | 19:00 | 17:00 | |

※受付開始は開演の1時間前、開場は30分前より
★初日幕開け記念！26日(水) 14時の回へのご来場者にもれなく記念品をプレゼントいたします。

【料金】

一般席／4,000円 (全席指定)
ベンチ席／2,000円 (自由席)

【前売開始】

一般販売／5月20日(土)より

【チケット予約・お問い合わせ】

J-Stage Navi (ジェイ ステージナビ)
電話：03-5912-0840 (平日11:00～18:00)
ファックス：03-3994-8662
ウェブサイト：http://j-stage-i.jp/

◆各種プレイガイドでもお取り扱いいたします。

※ベンチ席(自由席)は、J-Stage Naviのみ取扱い

チケットぴあ

0570-02-9999 (Pコード：458-357)
http://t.pia.jp

ローソンチケット

0570-084-003 (Lコード：31731)
0570-000-407 (10:00～20:00)
http://l-tike.com/

店頭販売 Loppi

(24時間販売／ローソン・ミニストップ店舗)

チケ探

http://ticketan.net
カード決済またはコンビニ決済 (セブンイレブン)

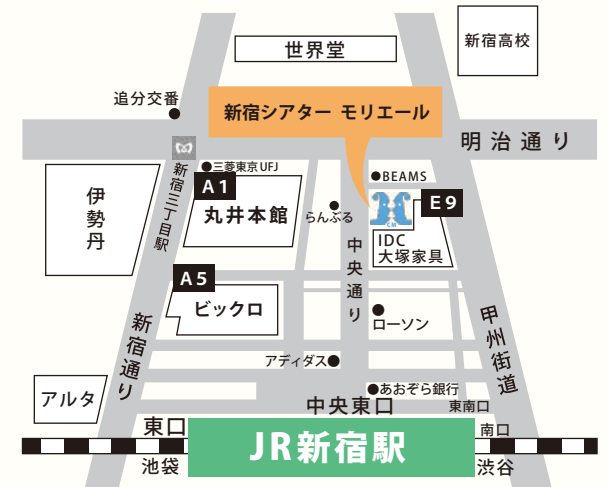
【企画制作オフィス】

コスモスペース [Golden Team]
E-mail: golden.suika@gmail.com Fax: 044-934-8902
住所: 〒214-0014 川崎市多摩区登戸 3402-D
コスモスペース

【会場】

新宿シアターモリエール
http://www.moliere.co.jp/theatre/

〒160-0022
東京都新宿区新宿3-33-10 新宿モリエールビル2F
「新宿駅」中央東口・南口・東南口より徒歩5分
「新宿三丁目駅」A1 出口より徒歩2分



http://g-suika2017.jimdo.com



ゴールデン街酔歌
「オヤジ」の夢は夜ひらく2017

ゴールデン街酔歌

青春
2017年夏は夜ひらめく2017

原案／寺脇 研
脚本／高橋 郁子
演出／サカイハルト

二〇一五年、戦後七〇年の夏に上演され
多世代を魅了した話題作が再演！

初演当時、新聞各紙も取り上げ話題となった舞台が、アンコールの声に応えついに再演！
18歳だったあの頃、戦後二十五年目の青春時代を、還暦を迎えた男たちは今どう語るのか。
現在・過去・未来を行き来する青春を軸に、年長者と若者の世代間対立が加わり物語はさらにパワーアップ。
前作同様、還暦を迎えた男たちを演ずるのは、落語家として活躍著しい桂扇生、立川談幸、初音家左橋の三師匠。
迎え撃つのはベテラン舞台女優とフレッシュな若手俳優たち。打々禁止で繰り広げる、笑いあり哀愁あり青春まつただ中な物語に乞うご期待！

ストーリー

鹿児島の名門私立男子校で青春時代を送った男たちの四十七年目の同窓会。男たちが流れたのは、新宿ゴールデン街の一角にあるBAR「ヴォルテール」。店を切り盛りするのは、かつて青春を共に過ごした同郷のママ。酔いながら、じゃれ合うように少年に戻って行く男たち。つきぬ思い出話はいつしか、一人の女子高校生が失踪した原因へと辿り着く。あの夏、一九七〇年八月十五日が「秘密」の始まりだった。女子校の演劇部の少女たちと名門私立男子校の少年たちが過ごした戦後二十五年目の夏、そして上演できなかった秘密の台本。あの夏から四十七年目、新宿の一角を舞台に、真実を知るキャストは揃うのか。



日替わりで酔客も乱入か?!
WEBサイトで随時発表! <http://g-suika2017.jimdo.com>

ゴールデン★新聞 2015年7月29日(水)～8月2日(日)

ぼくら、あの頃18歳だった!

甘酸っぱくてシヨッパイ思い出
いつの時代も「近頃の若いヤツ」

高校で落語家研究会に入ると、たちまち落語の虜になった。高校三年生になると、周囲の受験モードの空気に押しされ、落語家になりたいという気持ちがゆらゆらと揺れ動いてきた。中途半端な気持ちで受験勉強、南沙織の甘い歌声に癒されながらの十八歳でした。(T)

十八の夏、よみうりランドでプールの監視員のバイトをした。「モテためちゃんこ」モテた。ただ私は当時こういっちゃなんだが硬派というか、奥手というか、もつたいないことをした。それから硬派はどんどん柔らくなり、あの日の栄光は

カケラもない。(H)
高校を卒業して十八歳になった私は、二遊亭夢楽師匠に入門、いい思い出が思い出は一つも無いです。毎日、師匠のおみさんから小言を言われるだけでした。まあ、小言を言われるようなしくじりを毎日やってた私はいないんですがね。(K)

高校を卒業するとき、友達二人でスキーのツアーに参加しました。その子とはもかわいく一緒に歩いている男の子が振り向きました。そしてその子はスキー場で彼氏ができ、私を置いて彼

高校時代、地元のパンドにはまってライブハウスに通っていました。しかし、どんな好きなバンドが解散していく、夢と現実の間で揺れる彼らの唄を聴きながら、夢を叶えるべく映画の学校への入学に意気揚々としている十八歳でした。(G)

大学一年生となって、栃木の親元を離れ寮生活、千葉の田舎の大学にも学生運動の気運が次第に高まり、寮内でも度々集会が開かれ「総括」などという言葉が声高に叫ばれるようになってきました。でもなんだかどこかで他人事のような夢見心地の十八歳でした。(A)

ゴールデン★新聞

再演決定
ゴールデン街★青春 酔歌
5月20日(土)より
前売り発売開始!
2017年
7月26日(水)～31日(月)
新宿シアターモリエール

日練習をしていました。いつも帰るときは空が真暗で、学校のテストなんてそのもので、吹奏楽に熱中した十八歳の夏でした。(K)

原案者の初演時のことば
一九七〇年、戦後五年、大阪万博のあった年の夏、ぼくは高校三年生でした。重苦しいしかる受験の重圧、それを振り払うように映画館に通ったり、演劇の真似ごとをしたりしていた▼あれから四十五年……戦後七年、あの頃絶対あり得ないと思っていた「戦争」があり得ないものでは、ない空気が漂った、還暦過ぎたぼくは何を考えたか、飲んだくれているのか、それを居るの形にしてみたいと思った。この企てで、面白い！と乗ってくる仲間が集まった。じゃあやるしかないねというのでこの公演です▼オッサンたちが何をやらすか、ひとつ観に来て下さい。

(二〇一五年 寺脇 研)

初演時(2015年)のお客様の感想

30代
なんだか涙があふれてきました。子どもを生み育てながら、生きることを毎日毎日考えています。来てよかった。夫と来てよかった。

40代
東京新聞の夕刊で記事を見て、来てみたいと思いました。反戦メッセージだけでなく、純粋に面白いお芝居を観ることができて楽しかったです。ゴールデン街の一夜の人間模様がそれぞれ際立っていて、素晴らしかったです。いろいろ考えさせられます。

50代
笑いど涙でキュンとしました。自分の生きた時代がそのまま表現されていて、いろいろなことを思い出しました。いいものですね。

60代
落語家の底力に感激！昔、テレビで小さん師匠や圓生師匠がドラマに出ていたのを楽しみにしていました。もっと落語家が役者として活躍してほしい。

70代
70年代を思い出した。65世代に10年先輩なので、あの頃のことにはもう少し“大人”の目で見ていたので、上から目線とまぶしさで…。作者、シナリオ家、役者のみなさんの感性に拍手!!

10代
セリフをすべてスラスラ言っているのが圧巻でした。時代背景や知識がたくさん入っていて、勉強にもなりました。また観たいです。

20代
僕の父は大体あの5人と同じ世代で、知ることが多かったです。その上で、ぎいさんの役もとても現実味があって、見入ってしまいました。とてもよかったです。

STAFF
◆原案：寺脇研◆脚本：高橋郁子◆演出：サカイハルト(激弾BKYU)◆舞台美術：桑原誠司◆舞台監督：矢島健◆照明：日高勝彦/照明操作：古谷亮◆音響：井出比呂之/音響操作：坂本柚季◆衣装：竹内陽子◆演出補佐：金子慎吾(演劇ユニット7contents)◆協力：東野醒子(激弾BKYU)
◆広報：藤浪ますみ(コスモスペース)◆広報デザイン：峰岸九時◆写真：タカオカ邦彦◆イラスト：YORIYASU◆制作：コスモスペース・J-Stage Navi◆企画：Golden Team◆企画プロデュース：寺脇研◆統括プロデュース：堤真理子(コスモスペース)◆製作：コスモスペース
協力：ラ・サール20期生ぼくらの芝居応援団 新宿ゴールデン街/クラクラ・Peg 立川談幸幸縁会 激弾BKYU 演劇ユニット7contents CRG 株式会社POP 日高舞台照明 外波山文明(椿組)